

.....編集後記.....

- ◇1月号より、引用文献の人名の第二文字以下の小キャピ表示を廃止しました。やや見にくくなるのは残念ですが、編集作業量を軽減するためですので、ご了解下さい。地質調査所月報も同様の処置を取りました。
- ◇お気付きの事と思いますが、背表紙の色と目次のページのデザインが1月号より少し変わりました。背表紙の色は毎年変わります。
- ◇今月号は主に依頼原稿で構成されています。京都大学の巽氏には、リフトや沿海の形成過程に関する最新の岩石学的研究結果を紹介して頂き、筑波大学の佐藤教授 (IGC 組織委員長) には、放散虫革命のなかで改変されていった日本の中一古生界の研究史をエピソードを交えて分かり易く解説して頂きました。オタゴ大学の河内氏には、激変するニュージーランドの研究教育環境について最近の情勢を、当所鉱物資源部長の佐藤氏には、モンゴルの地質と鉱床についての視察結果を、それぞれ書いて頂きました。ニュージーランドの White Island については、グラビアの説明を補足するため、玉生氏に解説をお願いしました。以上の皆様に厚くお礼申し上げます。
- ◇「モンゴルの旅」と題する佐藤氏の記事は、実際の調査に基づいてモンゴルの地質と鉱床を紹介したものであることは本誌で初めてであり、戦後の日本の地質系出版物のなかでも初めてのケースではないでしょうか。社会主義国の近年の変化を反映した一例とも言えます。このため、多数の写真を入れています。
- ◇ダイヤモンドを石炭の中に求めるという柴田氏の夢は実現するのでしょうか。大変に楽しみな事です。筆者はむしろ原子炉の中も捜してみる事を提案したいと思います。解体や修理の時はそのチャンスかも知れません。

.....副委員長 佐藤興平 記.....

地質ニュース編集委員会

委員長：小川克郎
 副委員長：佐藤興平・鈴木尉元
 幹事：磯部一洋・尾上亨
 委員：三田直樹・岡村行信・三村弘二・笹田政克・小玉喜三郎・武居由之・山口靖・浦辺徹郎
 事務局：総務部業務課広報係
 〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所
 地質ニュース編集委員会
 事務局 Tel. 0298-54-3520
 Fax. 0298-54-3533

原稿募集中！

地質ニュースに寄稿される方へ

1. 地球科学各分野の最近の話題・総説・解説など多方面の原稿を募ります。
2. 原稿は図・表・写真を含め、原則として刷上がり15ページ以内とします。これをこえる場合は事務局に相談して下さい。地質ニュース原稿用紙 (25×18字) 4枚半が1ページに相当します。
3. ワードプロセッサ使用の場合も、A4判用紙に1行25字とし、行数は20-25行程度として下さい。
4. 句読点・引用符などもすべて1字として下さい。
5. 図・表・写真は本文とは別に1枚1ページとして、それぞれに番号をつけるとともに、希望する掲載サイズを余白に記入して下さい。これらにつける説明文は、本文とは別の原稿用紙に書いて下さい。とくに図と写真は、縮小率を考え鮮明なものを提出して下さい。
6. 原稿の右欄外に図・表・写真の希望する挿入位置を鉛筆で記入して下さい。
7. 表紙やグラビアに用いるカラー写真は、プリント版の他に原版のポジ (スライド) を提出して下さい。プリント版のみの場合は、カビネ〜六切サイズ (表紙は六切) のものに限りです。
8. 原稿は事務局に提出して下さい。編集委員会から受付カードを発行します。掲載は原則として受付順としますが、速報性の高いものは優先的に印刷したいと思います。

<地質ニュース編集委員会>

購読者募集中 申し込みは編集委員会へハガキで

| | |
|--------------|-------------------------|
| 地質ニュース | 第438号 1991年2月号 |
| | 定価 ¥700 千実費 |
| 1991年2月1日 発行 | |
| 編集 | 工業技術院地質調査所 |
| 発行人 | 林久雄 |
| 発行所 | 株式会社実業公報社 |
| | 東京都千代田区九段南4の2の12 |
| | 〒102 |
| | Tel. (03)3265-0951 (代表) |
| | 振替口座 東京1-32466 |
| | 麹町局私書箱第21号 |
| 総発売元 | 株式会社実業公報社 |

©1991 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞が関政府刊行物サービスセンター、八重洲ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で注文してください。

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ

1991年2月号